



学校教育目標

自分や相手を大切にし、
自ら考え行動する名瀬っ子

名瀬小だより

1月号

令和4年12月23日
横浜市立名瀬小学校
校長 中嶋 孝宏



自分の強みを知る

校長 中嶋 孝宏

朝会で「自分の強みを知る」ことをやってみようという話をしました。そして、強みとは、自分のいいところ「長所」であることがありますが、実は自分が悪いと思っているところ「短所」が「長所」になる場合があるのです。ヤクルトのプロ野球選手、石川雅規氏(42歳)は身長167cmの左腕の投手です。直球は130km台中盤ですが、内外を細やかに使い分け、投げる時の足の上げ方を変えるなどして打者のタイミングをずらすピッチング。「球が遅くても抑えられる」丁寧に、丁寧に先発の石川選手は話しました。21年連続白星は、史上3人目の記録です。一見体が大きい、速い球を投げられる方が有利と思われるプロ野球の世界でも、自身のもち味を生かして42歳となった今も現役で1軍のマウンドに立ち続ける石川選手です。

同じように、自分は「せっかち」で人の話を最後まで聞くことができない、その前に動いてしまう。という人は、見方を変えれば「やる気のみなざる行動派」です。まずは、やってみて考えるタイプですね。その行動力が新たな成果につながるかもしれません。そして、自分は「のんびりや」と思っている人は、周りのペースに左右されずに自身のペースでコツコツ物事に取り組める人かもしれません。粘り強く取り組んできたことが最後には大きな成果につながるかもしれません。

このように、「短所」は「長所」になる場合があるのです。今の自分を大切に、自分の強みをよく知って、毎日の生活を家族や仲間と過ごしてほしいです。新たな自分が見えてくるかもしれません。

12月に入り、寒さが増してきました。7日には、初の霜が降り、朝冷え込みました。この日は、24四節気(しせっき)の大雪(たいせつ)で、本格的に冬が到来する頃とされ「正月事始め」もこの時期からといわれています。日本の四季、季節の巡りを感じました。冬は寒いですが、静かに冷え込み、空気が澄んだ早朝や深夜の雰囲気が好きです。ゆっくりと物思いにふけったり、じっくりと一つのことを考えたりするにも適した季節かもしれません。しかし、身体が冷えやすく、免疫力が落ち、体調を崩しやすくなる時期でもあります。温かい物などを取り入れ、健康管理に努めたいものです。

今年度は制限がある中ではありますが、名瀬リンピック(運動会)、校外学習や修学旅行などの行事も実施でき、先日は授業参観も行い、地域や保護者の皆様に子どもたちの元気な姿を見ていただくことができました。本校へのご理解・ご協力誠にありがとうございます

そして新たな年を新たな気持ちで迎え、名瀬の子どもたち、地域がますます発展していきますよう職員一同、力を合わせてまいりますので引き続きよろしく申し上げます。皆様、よい年をお迎えください。

